

UNIVACCO の箔が使用されたパッケージのリサイクルについて

ホットスタンプ箔、コールドフォイル
どちらの箔もリサイクル可能です。

アメリカ・箔&特殊効果協会 (Foil & Specialty Effects Association, FSEA) の研究から、ホットスタンプ箔は紙のリサイクルに影響せず、従来の箔押しや箔転写が行われた紙はいずれも 100%リサイクルが可能で、リサイクル過程における脱墨や離解に支障がないことが明らかになっています。

箔押しデザインはパッケージのサステナビリティに影響しません。

- ホットスタンプ箔やコールドフォイルは非常に薄い加飾材で、真空蒸着とコーティング技術を用いてプラスチックフィルム (PET) にアルミニウム層、着色層、接着層が積層されています。
- 箔のアルミニウム層は極めて薄く、印刷用インキよりもコーティング重量が軽いため、脱墨処理が容易です。
- 箔押しした紙にプラスチックが残りません。
- ラミネート紙や金属化紙とは異なり、箔押しした紙はリサイクルが容易です。

箔押しされた紙はリサイクル、脱墨が可能です

UNIVACCO の箔は脱インク工業国際協会 (INGEDE) 認証を取得し、脱墨テストで最高ランクの評価を受けています。UNIVACCO の箔で箔押しされた紙は、リサイクルの脱墨プロセスで箔を紙から分離しやすく、紙の繊維をパルプ化して再生紙や紙箱へ加工することができる、エコフレンドリーな製品です。

箔押しされた紙は生分解性で堆肥化が可能です

UNIVACCO の箔は DIN CERTCO の生分解性認証を取得し、欧州規格 EN 13432 と米国規格 ASTM D6400 の両方に適合しています。180 日以内に 90% の生分解度を達成し、堆肥には植物に対する毒性がなく、重金属が含まれていないといった条件を満たしており、箔押しした紙やパッケージのコーティング (添加物) は堆肥化および環境に悪影響を及ぼさないことが示されています。